エイプラス・デザイン コミュニティ「事務所通信」Vol.17 ●発行日/2015年1月1日 ●発 行/株式会社エイプラス・デザイン 一級建築士事務所

Under Construction

現在進行中の弊社設計物件の一部をご紹介します。

E様邸
●建築地/茨城県水戸市
●担当/佐藤・石橋

水戸市内の住宅の建て替えです。10月に着工し、つい先日めでたく上棟を迎えました。
「掃除がしやすい家」をコンセプトに、すっきりとした住空間ができあがる予定です。
来春の竣工に向け、順調に工事進行中です。

N様邸
●建築地/茨城県ひたちなか市
●担当/佐藤・石橋

お施主様ご家族とお母様がお住まいになる2世帯住宅を建築中です。
N様邸はオープンシステムで工事を進めており、職人さんたちと知恵を出し合って素敵な家になるよう頑張っています。
来春の竣工を目指し、現在外壁施工中です。

その他の進行中物件
T様邸・公設鹿島地方卸売市場（新築工事監理）・小美玉市立竹原小学校校舎（改築工事監理）
つくば市立上郷小学校屋内運動場（耐震補強工事監理）・つくば市立並木小学校（耐震補強工事監理）
つくば市立大曽根小学校室内運動場（耐震補強工事監理）

つくば事務所便り

新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い申し上げます。
昨年の11月より、つくば事務所で勤務させて頂いております宮本です。私ごとですが、よりつくばに根付く為、つくば市へ転居しまして、正真正銘つくばの一員となりました。
つくば市に転居して一番驚いたことは、発展のスピードの速さです。あちらこちらで、工事現場がみられ、半年で風景が全く変わります。
一昨年開所したつくば事務所ですが、スタッフも3人となり、事務所も同じ支援センター内のひとまわり広い部屋へ移動し、充実した環境のなかで業務をさせて頂いております。お陰様で、昨年は公共・民間共に多くの設計・監理業務に御協力させて頂くことができました。
また、つくば事務所では「オープンシステム」という新しい家づくりに積極的に取り組んでおります。興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。
お客様により良いサービスを提供できるよう精進して参りますので、これからも宜しくお願い致します。

つくば事務所　副所長　宮本　崇雄

つくば事務所は、つくば研究支援センターC-A-7から同施設内、A-4に移転致しました。

謹賀新年

新年おめでとうございます。昨年は激動の一年、無事乗り切ることが出来ました。異常とも言える気象変動、政治では自民党安倍政権の圧勝。今年は国民にとって良い政治をお願いしたいものです。
そう言えば、昨年は俳優高倉健さんが他界されました。愚直に信念を貫き通した方と報道で知りました。昔私の友人に大の健さんファンがおりました。事務所に出社する時、雪下駄でジャンパーを肩にかけ“唐獅子牡丹”を口ずさみ、押忍と言って事務所のドアーを開けて来たT君を久しぶりに思い出しました。古き良き昭和の時代がまた一つ遠ざかりました。

株式会社エイプラス・デザイン　会長　藤沼　昭

認可保育園見学会&セミナー Seminar

2014年10月4日　美空野保育園様
（鹿嶋市）

昨年10月4日に鹿嶋市の美空野保育園様にて、象設計集団と合同の認可保育園見学会とセミナーを行いました。象設計集団は幼稚園・保育園では多くの実績があり、またそれ以外でも数多くの受賞歴を誇る、全国的に有名な事務所です。たまたま、現在の代表の関さんと、弊社佐藤が大学研究室の先輩後輩という関係で、今回の合同セミナーが実現しました。
美空野保育園は、定員20名の小規模な保育園ですが、小さな園舎と園庭に、とても多くの想いが込められた作品です。子供たちが遊んでいる姿を見ると、ついつい微笑んでしまうような、そんな暖かな空間が展開しています。
施設見学だけでなく、補助金の情報や、先進事例の紹介など、盛りだくさんな内容で、セミナー参加者の皆さんも、とても喜んでくださって良かったです。幼稚園や保育園は、現在待機児童0作戦が進行中で、補助金の情報などもありますので、興味がおありの方は、ぜひお問い合わせください。セミナーのテキストや、最新資料をお渡しします。

〈記・佐藤〉

［ 無料相談開催中 ］お問い合わせは 株式会社エイプラス･デザインまで

APLUS DESIGN Inc.
株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

株式会社 エイプラス･デザイン
一級建築士事務所
フリーダイヤル 0120-65-6556

［水戸事務所］〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-23 カナザワビル3F
Tel.029-227-3361　Fax.029-302-2793
［つくば事務所］〒305-0047
茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-4
Tel.029-875-5595　Fax.029-856-5596
http://www.aplus-design.jp/

※本印刷物の全部または一部を無断で複写・複製転載等を禁じます。

COMMUNITY
設計事務所からのお知らせです
2015 1 Vol.17

耳鼻咽喉科 学園の森クリニック　北側の大きな窓からやわらかな光がふりそそぐ待合室

株式会社エイプラス・デザイン　一級建築士事務所

さらなる飛躍に向けて新たな一歩を

株式会社エイプラス・デザイン
代表取締役 佐藤 昌樹

あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりまして誠にありがとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。
さて、昨年は消費税増税に伴う駆け込み需要の影響で、工事費の高騰に悩まされ続けた１年でした。この価格高騰は、今年もまだもうしばらくは続きそうではあるのですが、多くのプロジェクトが採算性が合わなくて中止に追い込まれているのも事実です。現在の需要過多状態が、ある日を境に急に供給過多になるかもしれないと、案じています。
そのような状況の中、私たちは堅実に着実に、歩を進めてまいりたいと考えております。一昨年10月に、所長一人でスタートしたつくば事務所も、昨年から３人体制になりました。今年はさらに規模を拡大していきたいと思っておりますす。また、昨年までは、私が社長であり、水戸事務所の管理者でしたが、昨年秋より、弊社専務取締役　池田洋が水戸事務所長に就任し、本部とは別組織にいたしました。本年は、水戸・つくばそれぞれの事務所をさらに充実させるとともに、さらに新たな一歩を踏み出す一年にしたいと考えております。
地域に密着する設計事務所として、今まで以上に多くの方々と共に考え、悩み、楽しんで、建築とまちをつくっていきたいと思っておりますので、皆様の変わらぬご支援・ご指導のほど、お願い申し上げます。結びに、今年一年が皆様にとりまして、素晴らしい年になります様お祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

耳鼻咽喉科 学園の森クリニック

●建築地/茨城県つくば市　●構造・規模/木造平屋建て
●延床面積/226.89㎡　●竣工年月/2014年9月
●担当/友常・宮本

つくば市の中でも、最も急速に発展している研究学園・学園の森に、11月にオープンした耳鼻咽喉科・皮膚科のクリニックです。

つくば事務所のオープンとほぼ同時期に計画がはじまった、記念すべき第一号作品です。

耳鼻咽喉科と皮膚科のお医者様ご夫妻は、日々ご多忙にもかかわらず、とても勉強熱心で、たくさんのメールでのやり取り、現場での打ち合わせなどを通して、こちらが大きなヒントを頂く事もたくさんあり、とても感謝しております。

南側に機能的に並ぶ２つの診察室、検査室、点滴室は、海のイメージ。北側の待合室は、大きな窓から光がいっぱいに入り、診察を待つ緊張感を和らげてくれます。

クリニックのマークでもある「ひまわり」は、奥様先生の笑顔そのもの!!。と勝手にこっそり思っていますが、地元に寄り添い、地域から愛されるホームドクターとなってくださる事を確信しております。

01

02

03

04

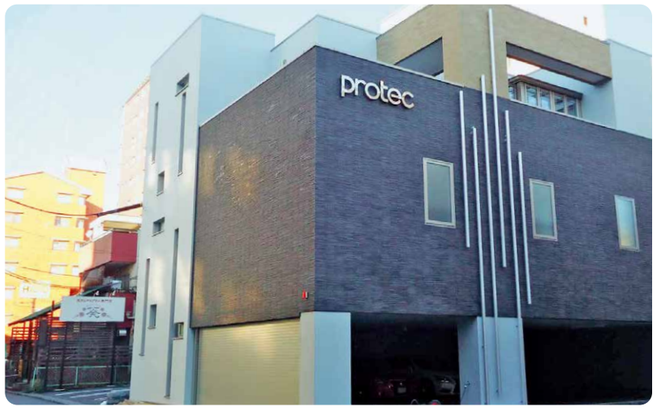
01 県道24号線に面したファサード　02 受付の前には、ゆったりとしたキッズスペース　03 男・女・多目的と3つのWCの他に、通路奥にはパウダーコーナーも整備しました。　04 東側玄関前の力強い濃茶の柱は、安心感を持って患者様を導くように、凡除室内へとその仕上げが連続しています。

プロテック本社

●建築地/茨城県水戸市　●構造・規模/鉄骨造3階建て
●延床面積/389.96㎡　●竣工年月/2014年12月
●担当/佐藤・小島

千波湖から程近い場所に、本社機能移転に伴う事務所ビルが完成しました。3層で構成された内部機能は、3階を執務室、及び応接室・休憩スペース、2階を一般事務スペース、会議室、リフレッシュスペース、1階をエントランスとピロティを兼ねた駐車スペースから構成されます。特に3階においては、建築主のご意向もあり、執務空間だけでは無く居住性の高い休憩空間となりました。

外観については、ダークブラウンのボーダータイルと、白のセラミック塗装のコントラストが目を惹く建物となりました。



01

02

03

01 外観南東より　02 外観南西より　03 3階執務室、応接室　04 2階会議室

04

開江老人ホーム 増築及び耐震補強工事

●建築地/茨城県水戸市
●構造・規模/鉄筋コンクリート造平屋建て
●延床面積/1,015.51㎡　●竣工年/2014年
●担当/増築：池田・友常　耐震補強：池田・亀田

水戸市双葉台にある老人ホームの増築計画は、すでに台数が限られた駐車場を利用するか、敷地南側の調整池に面して桜並木のある庭を利用するか、のとても難しいものでした。老人ホームですので、バリアフリーである事はもちろんの事、行動範囲が狭くなりがちなご高齢の方々が、部屋にいながら季節の変化を感じる事ができ、部屋の近くまで水鳥が遊びに来てくれるような環境を創る事ができたら、また、施設の中を歩く事でリハビリができ、廊下の所々に設けられた談話コーナーで入居者同士コミュニケーションを図れたら、と言う思いから、桜並木に沿って居室を東西一列に並べて配置しました。

工事監理は、水戸市建築課様が行いましたが、完成した施設を見せて頂き、想像通り、桜が見える部屋、もみじが見える部屋、桜と池を望む談話コーナー等、春からの入居後の賑わいが感じられる施設となり、嬉しく思っています。

01

02

03

01 居室の前に桜並木と池が広がる南外観　02 桜の木々を望む室内
03 右側の既存建物と一体感を持たせました。

石岡一高を特徴づける南側のファサード

石岡第一高等学校 管理・普通教室棟

●建築地/茨城県石岡市
●構造・規模/鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地上４階建て
●竣工年月/2014年6月
●担当/三上・エイプラス建築関連業務企業体（弊社担当：友常）

石岡は律令時代に常陸の国の国府がおかれた場所である。敷地の山王台という地名はその守護があったものと推察する。歴史ある小高い丘の上に建つ高等学校の校舎の改築である。延長100mに及ぶ４階建ての校舎の中央に２層分の開口を穿ち、この校舎そのものを山王門と呼ぶことにした。多岐のアクセスをもつ校内動線の整理のために拵えた山王門は毎朝生徒たちを迎え入れ、やがて社会へ送り出す場となる。山王の丘にそびえる石岡一高を特徴づけるものとした。
（三上建築事務所様ホームページより引用）

その他の業務完了物件

●水戸市見川クリーンセンター処理棟・管理棟（耐震診断調査）　●那珂湊第一小学校（耐震補強工事監理）